



たかむく 2024

明章小学校

学校だより 12号

令和6年10月16日

自分で考える子～夏服か？冬服か？

6月1日になると夏服になり、10月1日になると冬服になる衣替えですが、今は強制的に「しなければならない」ものではなくなりました。その時の気温に合わせて、どちらを着て登校してもいいことになっています。11月に入って気温が低くなれば、「冬服を着てきましょう」という連絡をする予定ですが、それまでは、冬服を着るかどうかは各ご家庭で判断をお願いすることになります。

先週末の気温は14℃でした。冬服を着て登校した子もいました。割合にすると2割弱でしょうか。まだまだ夏服の子が多かったです。この時期は、朝の気温は低くても、下校時には25℃近くまで上がることがあります。朝の気温なのか日中の気温なのか、どちらを基準に判断するのか迷うところではあります。低学年は子どもに判断を任せるのは難しいかもしれませんが、4年生以上はアドバイス程度にとどめ、判断するのは子ども自身に任せてみてください。自分で決めて、決めたことの妥当性を自分で考えるということがとても大切だからです。

自分で考える習慣が身につかないと、文句を言うことが上手になってしまいます。何かを決めることを誰かに依存し、結果の責任も誰かのせいにしてしまっただけでは自立できません。自分の意志で動くためには自分で考えることが必要で、子どもたちが自立した人間に成長できるようにすることは、学校教育の目標でもあります。

自分で考えて決めるには、正しい情報がなければいけません。例えば、テレビの天気予報を見て最高気温を知るといったことです。明日は雨が降るという予報が出ていれば南風が吹きやすく、気温が上がるといったことは高学年なら知っていてもおかしくありません。何を着るかを選択するぐらいは、失敗しても大きな失敗となることはないと思います。簡単なことから自分で決めていき、徐々にいろいろなことを自分で決めて行動できるようになってほしいと思います。

今週は6年生が修学旅行に出かけます。幸い天気には恵まれそうで、30℃近くまで気温が上がると予想されています。USJでの自由行動が予定されていますが、限られた時間とお小遣いを上手に使い、楽しい思い出を作してほしいものです。

制限がある中で楽しい思い出を作るのはなかなか難しいものです。当日の混雑状況によっては、事前に考えたプラン通りに行動できないかもしれません。臨機応変に対応することが必要です。待ち時間情報をタイムリーにゲットして、アトラクションに乗るのか先にお土産を買うのか、グループのメンバーとよく相談して充実した時間がすごせるといいですね。

